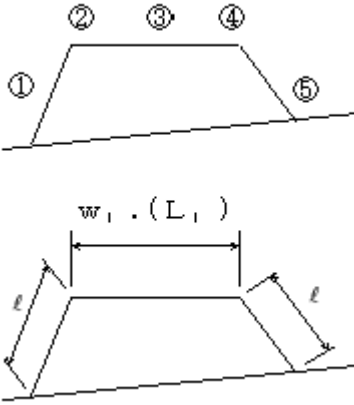
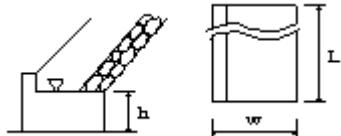
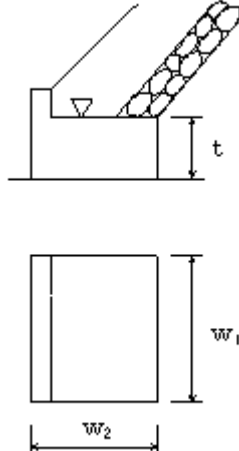
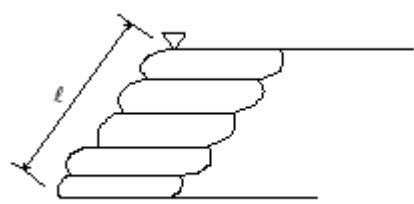
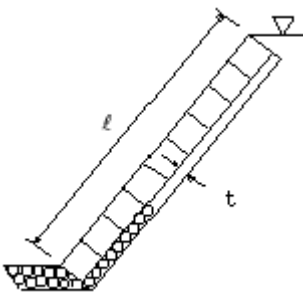
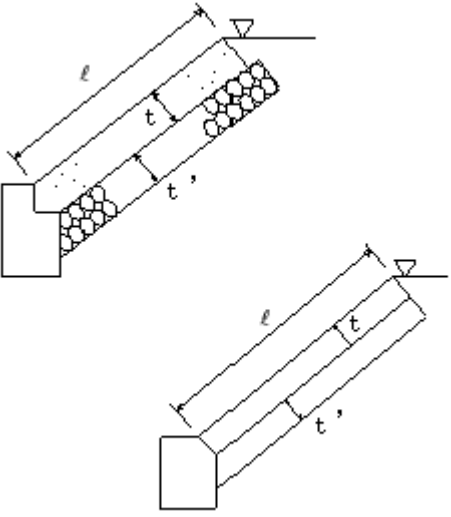
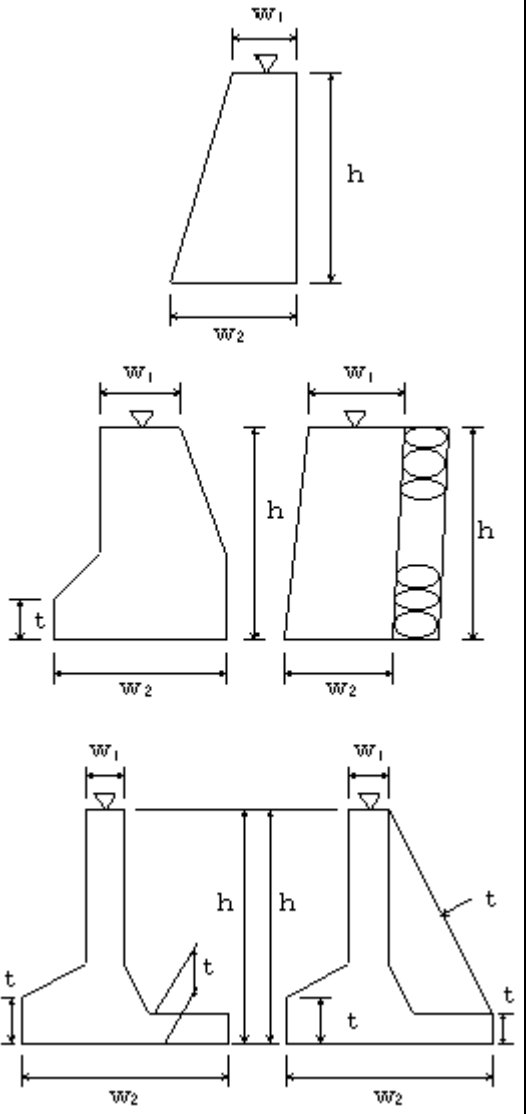


出来形管理基準及び規格値(単位:mm)

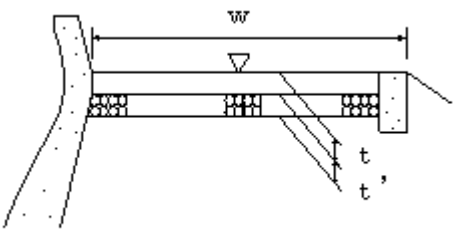
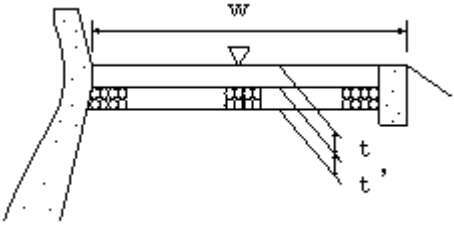
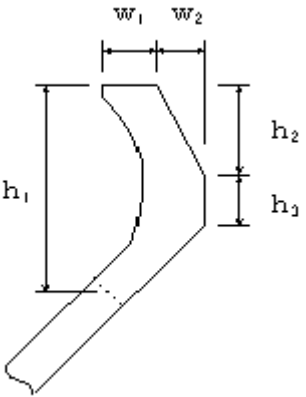
編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
3 海岸 編	1 堤防・ 護岸	3 護岸基礎工	3		捨石工	基準高▽		施工延長 10mにつき、1 測点当たり 5 点以上測定。			
						本均し	±50				
						表面均し	±100				
						荒均し	異形ブロック据付面 (乱積) の高さ▽				±500
							異形ブロック据付面 (乱積) 以外の高さ▽				±300
						被覆均し	異形ブロック据付面 (乱積) の高さ▽				±500
							異形ブロック据付面 (乱積) 以外の高さ▽				±300
						法長d	-100	幅は施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所に つき 2 箇所、延長はセンターライン及び表裏法肩。			
						天端幅w ₁	-100				
						天端延長L ₁	-200				
3 海岸 編	1 堤防・ 護岸	3 護岸基礎工	4		場所打コンクリート工	基準高▽	±30	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。			
						幅w	-30				
						高さh	-30				
						延長L	-200				
3 海岸 編	1 堤防・ 護岸	3 護岸基礎工	5		海岸コンクリートブロック工	基準高▽	±50	ブロック個数 20 個につき 1 箇所の割で測定。基準高、延長は施工延長 20 mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。			
						ブロック厚t	-20				
						ブロック縦幅w ₁ ブロック横幅w ₂	-20 -20				
						延長L	-200				
3 海岸 編	1 堤防・ 護岸	3 護岸基礎工	6	1	笠コンクリート工			第 1 編 3-4-3 法留基礎工に準ずる。			
3 海岸 編	1 堤防・ 護岸	3 護岸基礎工	6	2	笠コンクリート工 (プレキャスト笠コンクリート)			第 1 編 3-4-3 法留基礎工に準ずる。			
3 海岸 編	1 堤防・ 護岸	3 護岸基礎工	7	1	法留基礎工			第 1 編 3-4-3 法留基礎工に準ずる。			

出来形管理基準及び規格値(単位:mm)

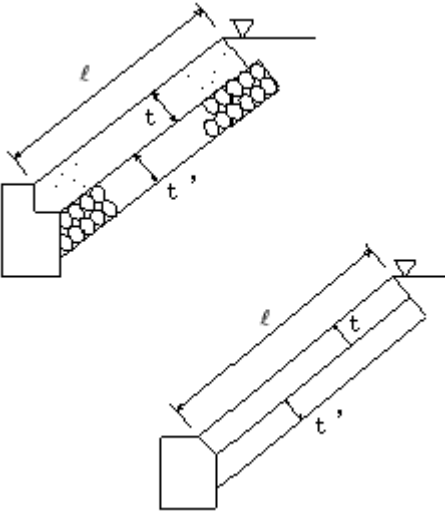
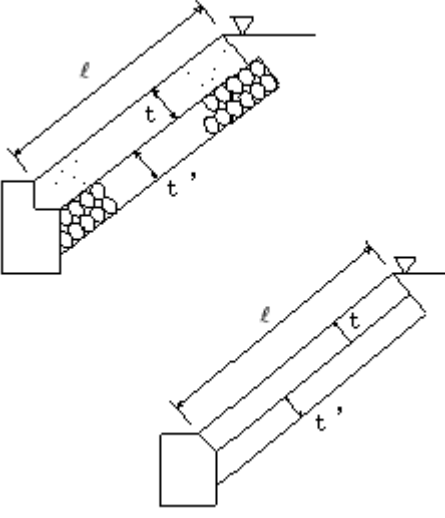
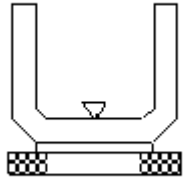
編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
3 海岸 編	1 堤防・ 護岸	3 護岸基 礎工	7	2	法留基礎工 (プレキャスト法留 基礎工)			第 1 編 3-4-3 法留基礎工に準ずる。			
3 海岸 編	1 堤防・ 護岸	3 護岸基 礎工	8		矢板工			第 1 編 3-3-4 矢板工に準ずる。			
3 海岸 編	1 堤防・ 護岸	4 護岸工	3		捨石張り工	基準高▽	±50	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。			
						法長 □	□<3m				-50
							□≥3m				-100
						延長L	-200				
3 海岸 編	1 堤防・ 護岸	4 護岸工	4		石張り・石積み工			第 1 編 3-5-5 石積 (張り) 工に準ずる。			
3 海岸 編	1 堤防・ 護岸	4 護岸工	5		海岸コンクリートブ ロック工	基準高▽	±50	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。			
						法長 I	I<5m				-100
							I≥5m				I× (-2%)
						厚さt	-50				
						延長L	-200				

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
3 海岸 編	1 堤防・ 護岸	4 護岸工	6		コンクリート被覆工	基準高▽	±50	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
						法長 □	□<3m			
							□≥3m			
						厚さt	t<100			
							t≥100			
						裏込材厚t'	-50			
						延長L	-200			
3 海岸 編	1 堤防・ 護岸	4 護岸工	7		現場打擁壁工	基準高▽	±50	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
						厚さt	-20			
						裏込厚さ	-50			
						幅w1, w2	-30			
						高さh	h<3m			
							h≥3m			
						延長L	-200	1 施工箇所毎		

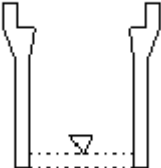
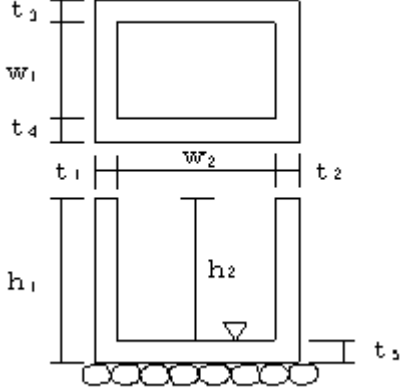
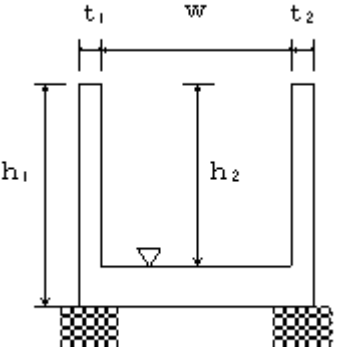
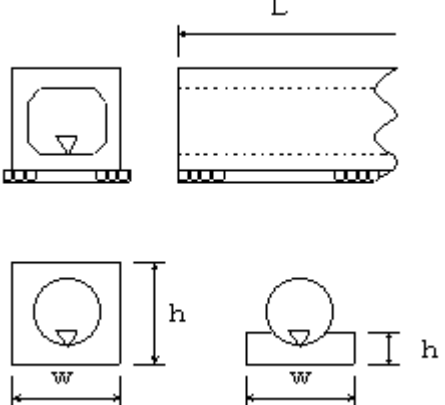
出来形管理基準及び規格値(単位:mm)

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
3 海岸 編	1 堤防・ 護岸	5 天端被 覆工	2		コンクリート被覆工	基準高▽	±50	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
						幅w	-50			
						厚さt	-10			
						基礎厚t'	-45			
						延長L	-200			
3 海岸 編	1 堤防・ 護岸	5 天端被 覆工	3		アスファルト被覆工	基準高▽	±50	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。 厚さはコア-1000 m ² に 1 箇所		
						幅w	-50			
						厚さt	-9			
						基礎厚t'	-45			
						延長L	-200			
3 海岸 編	1 堤防・ 護岸	6 波返工	3		波返工	基準高▽	±50	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
						幅w ₁ , w ₂	-30			
						高さh<3m h ₁ , h ₂ , h ₃	-50			
						高さh≥3m h ₁ , h ₂ , h ₃	-100			
						延長L	-200			
3 海岸 編	1 堤防・ 護岸	7 裏法被 覆工	2		石張り・石積み工			第 1 編 3-5-5 石積 (張り) 工に準ずる。		
3 海岸 編	1 堤防・ 護岸	7 裏法被 覆工	3	1	コンクリートブロック工 (コンクリートブロック張り) (コンクリートブロック積み)			第 1 編 3-5-3 コンクリートブロック工に準ずる。		
3 海岸 編	1 堤防・ 護岸	7 裏法被 覆工	3	2	コンクリートブロック工 (連節ブロック張り)			第 1 編 3-5-3 コンクリートブロック工に準ずる。		

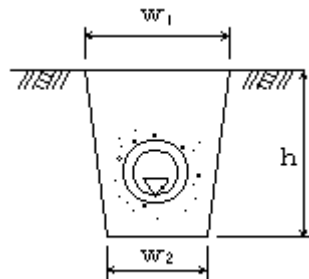
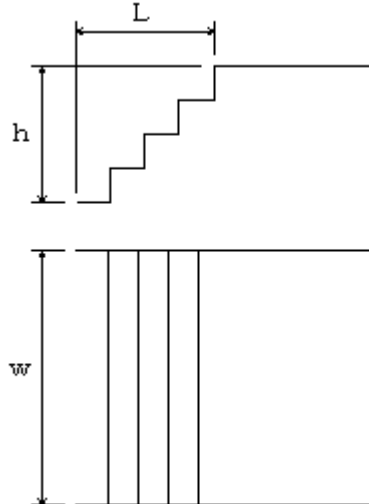
出来形管理基準及び規格値(単位:mm)

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
3 海岸編	1 堤防・護岸	7 裏法被覆工	4		コンクリート被覆工	基準高▽	±50	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
						法長 L	L<3m			
							L≥3m			
						厚さt	t<100			
							t≥100			
						裏込材厚t'	-50			
						延長L'	-200			
3 海岸編	1 堤防・護岸	7 裏法被覆工	5		アスファルト被覆工	基準高▽	±50	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
						法長 L	L<3m			
							L≥3m			
						厚さt	t<100			
							t≥100			
						裏込材厚t'	-50			
						延長L'	-200			
3 海岸編	1 堤防・護岸	7 裏法被覆工	6		法枠工 (現場打法枠工) (プレキャスト法枠工) (現場吹付法枠工)			第 1 編 3-3-5 法枠工に準ずる。		
3 海岸編	1 堤防・護岸	8 水路工	2	1	側溝工 (プレキャストU型側溝)	基準高▽	±30	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
						延長L	-200	1 施工箇所毎		

出来形管理基準及び規格値(単位:mm)

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
3 海岸 編	1 堤防・ 護岸	8 水路工	2	2	側溝工 (自由勾配側溝)	基準高▽	±30	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
						延長L	-200	1 施工箇所毎		
3 海岸 編	1 堤防・ 護岸	8 水路工	3		集水枡工	基準高▽	±30	1 箇所毎 ※は現場打部分のある場合		
						※厚さt1～t5	-20			
						※幅w1, w2	-30			
						※高さh1, h2	-30			
3 海岸 編	1 堤防・ 護岸	8 水路工	5		堤脚水路工	基準高▽	±30	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。 なお、製品使用の場合は、製品寸法については規格証明書等による。		
						厚さt1, t2	-20			
						幅w	-30			
						高さh1, h2	-30			
						延長L	-200	1 施工箇所毎		
3 海岸 編	1 堤防・ 護岸	8 水路工	6	1	暗渠工 (プレキャストパイプ) (プレキャストボックス)	基準高▽	±30	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。 ※印は現場打部分のある場合		
						※幅w	-50			
						※高さh	-30			
						延長L	-200	1 施工箇所毎		

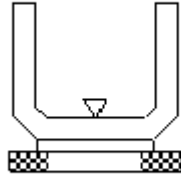
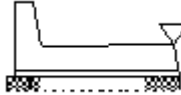
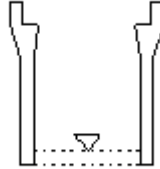
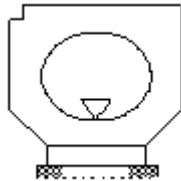
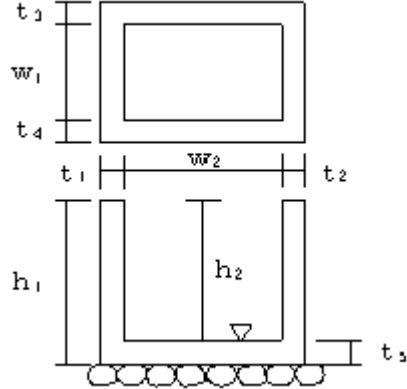
出来形管理基準及び規格値(単位:mm)

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
3 海 岸 編	1 堤 防 ・ 護 岸	8 水 路 工	6	2	暗渠工 (コルゲートパイプ) (ダクタイル鋳鉄管)	基準高▽	±30	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
						幅w ₁ , w ₂	-50			
						高さh	-30	1 施工箇所毎		
						延長L	-200			
3 海 岸 編	1 堤 防 ・ 護 岸	9 付 属 物 設 置 工	4		階段工	幅w	-30	1 回／1 施工箇所		
						高さh	-30			
						長さL	-30			
						段数	±0 段			
3 海 岸 編	1 堤 防 ・ 護 岸	9 付 属 物 設 置 工	5		防止柵工			第 1 編 3-3-10 防止柵工に準ずる。		

出来形管理基準及び規格値(単位:mm)

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
3 海 岸 編	1 堤 防 ・ 護 岸	10 付 帯 道 路 工	3	1	アスファルト舗装工 (下層路盤)			第 1 編 3-6-5-1 下層路盤工に準ずる。		
3 海 岸 編	1 堤 防 ・ 護 岸	10 付 帯 道 路 工	3	2	アスファルト舗装工 (上層路盤)			第 1 編 3-6-5-2 上層路盤工に準ずる。		
3 海 岸 編	1 堤 防 ・ 護 岸	10 付 帯 道 路 工	3	3	アスファルト舗装工 (基層)			第 1 編 3-6-5-5 基層工に準ずる。		
3 海 岸 編	1 堤 防 ・ 護 岸	10 付 帯 道 路 工	3	4	アスファルト舗装工 (表層)			第 1 編 3-6-5-6 表層工に準ずる。		
3 海 岸 編	1 堤 防 ・ 護 岸	10 付 帯 道 路 工	4	1	コンクリート舗装工 (下層路盤)			第 1 編 3-6-6-1 下層路盤工に準ずる。		
3 海 岸 編	1 堤 防 ・ 護 岸	10 付 帯 道 路 工	4	2	コンクリート舗装工 (上層路盤)			第 1 編 3-6-6-2 粒度調整路盤工に準ずる。		
3 海 岸 編	1 堤 防 ・ 護 岸	10 付 帯 道 路 工	4	3	コンクリート舗装工 (コンクリート舗装)			第 1 編 3-6-6-5 コンクリート舗装版工に準ずる。		
3 海 岸 編	1 堤 防 ・ 護 岸	10 付 帯 道 路 工	5		薄層カラ-舗装工			第 1 編 3-6-7 薄層カラ-舗装工に準ずる。		

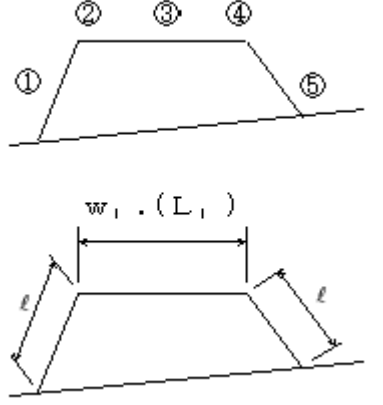
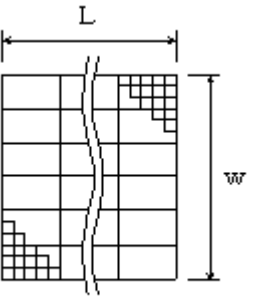
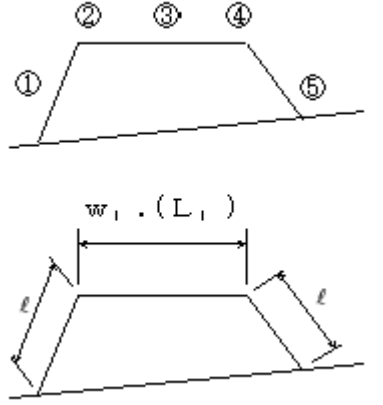
出来形管理基準及び規格値(単位:mm)

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
3 海 岸 編	1 堤 防 ・ 護 岸	10 付 帯 道 路 工	6	1	側溝工 (プレキャストU型側溝)	基準高▽	±30	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
						延長L	-200	1 施工箇所毎		
3 海 岸 編	1 堤 防 ・ 護 岸	10 付 帯 道 路 工	6	2	側溝工 (L型側溝)	基準高▽	±30	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
						延長L	-200	1 施工箇所毎		
3 海 岸 編	1 堤 防 ・ 護 岸	10 付 帯 道 路 工	6	3	側溝工 (自由勾配側溝)	基準高▽	±30	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
						延長L	-200	1 施工箇所毎		
3 海 岸 編	1 堤 防 ・ 護 岸	10 付 帯 道 路 工	6	4	側溝工 (管渠)	基準高▽	±30	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
						延長L	-200	1 施工箇所毎		
3 海 岸 編	1 堤 防 ・ 護 岸	10 付 帯 道 路 工	7		集水枳工	基準高▽	±30	1 箇所毎 ※は現場打部分のある場合		
						※厚さt ₁ ～t ₅	-20			
						※幅w ₁ , w ₂	-30			
						※高さh ₁ , h ₂	-30			

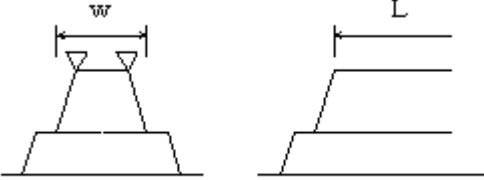
出来形管理基準及び規格値(単位:mm)

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
3 海 岸 編	1 堤 防 ・ 護 岸	10 付 帯 道 路 工	8		縁石工			第 1 編 3-3-8 縁石工に準ずる。		
3 海 岸 編	1 堤 防 ・ 護 岸	10 付 帯 道 路 工	9		小型標識工			第 1 編 3-3-9 小型標識工に準ずる。		
3 海 岸 編	1 堤 防 ・ 護 岸	10 付 帯 道 路 工	10		路側防護柵工			第 1 編 3-3-11 路側防護柵工に準ずる。		
3 海 岸 編	1 堤 防 ・ 護 岸	10 付 帯 道 路 工	11		区画線工			第 1 編 3-3-12 区画線工に準ずる。		
3 海 岸 編	1 堤 防 ・ 護 岸	10 付 帯 道 路 工	13		道路付属物工			第 1 編 3-3-13 道路付属物工に準ずる。		

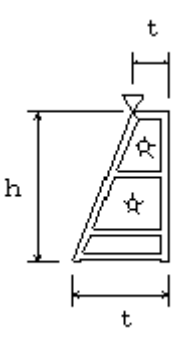
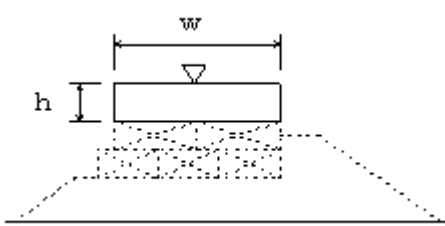
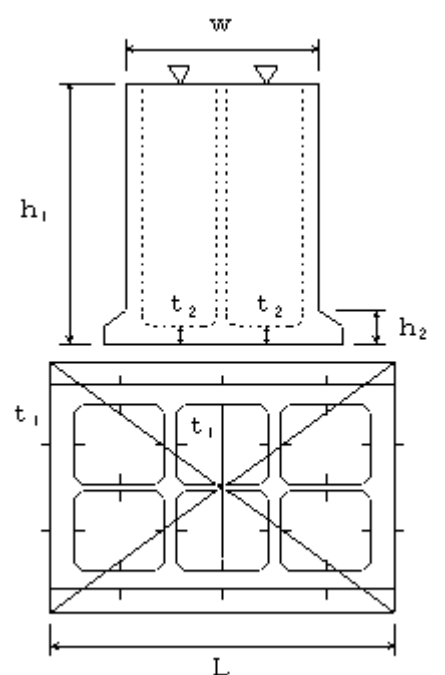
出来形管理基準及び規格値(単位:mm)

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
3 海岸 編	2 突堤・人工 岬	3 突堤基礎工	4		捨石工	基準高▽		施工延長 10mにつき、1 測点当たり 5 点以上測定。			
						本均し	±50				
						表面均し	±100				
						荒均し	異形ブロック据付面 (乱積) の高さ▽				±500
							異形ブロック据付面 (乱積) 以外の高さ▽				±300
						被覆均し	異形ブロック据付面 (乱積) の高さ▽				±500
							異形ブロック据付面 (乱積) 以外の高さ▽	±300			
						法長a	-100	幅は施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所に つき 2 箇所、延長はセンタ-ライン及び表裏法肩。			
						天端幅w1	-100				
						天端延長L1	-200				
3 海岸 編	2 突堤・人工 岬	3 突堤基礎工	5		吸出し防止工	幅w	-300	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。			
						延長L	-500				
3 海岸 編	2 突堤・人工 岬	4 突堤本体工	2		捨石工	基準高▽		施工延長 10mにつき、1 測点当たり 5 点以上測定。			
						異形ブロック据付面 (乱積) の高さ▽	±500				
						異形ブロック据付面 (乱積) 以外の高さ▽	±300				
						法長a	-100	幅は施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所に つき 2 箇所、延長はセンタ-ライン及び表裏法肩。			
						天端幅w1	-100				
						天端延長L1	-200				

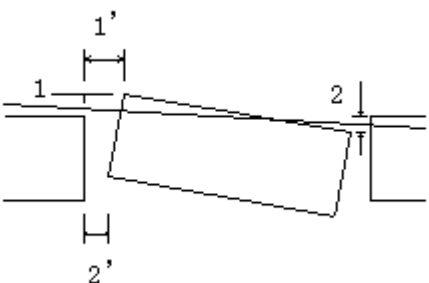
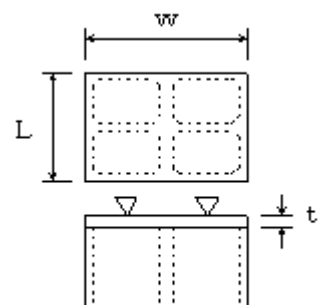
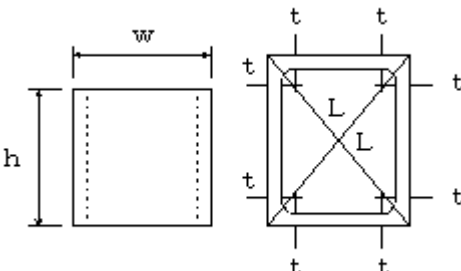
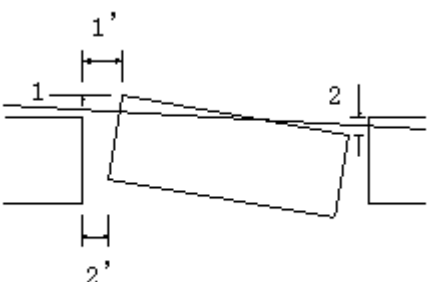
出来形管理基準及び規格値(単位:mm)

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目		規格値	測定基準	測定箇所	摘要
3 海岸 編	2 突堤・人工岬	4 突堤本体工	3		海岸コンクリートブロック工	基準高 ▽	(層積) ブロック 規格 26t未満	±300	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。延長は、センターラインで行う。		
							(層積) ブロック 規格 26t以上	±500			
							(乱積)	±ブロックの高さの 1／2			
							天端幅w	-ブロックの高さの 1／2			
							天端延長L	-ブロックの高さの 1／2			
3 海岸 編	2 突堤・人工岬	4 突堤本体工	4		既製杭工				第 1 編 3-4-4 既製杭工に準ずる。		
3 海岸 編	2 突堤・人工岬	4 突堤本体工	5		詰杭工 (既製コンクリート杭)				第 1 編 3-4-4 既製杭工に準ずる。		
3 海岸 編	2 突堤・人工岬	4 突堤本体工	6		矢板工				第 1 編 3-3-4 矢板工に準ずる。		

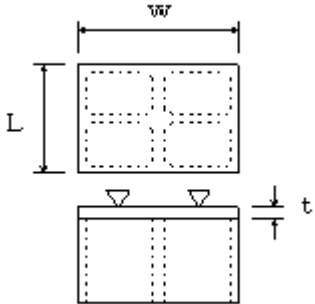
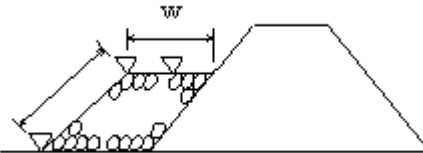
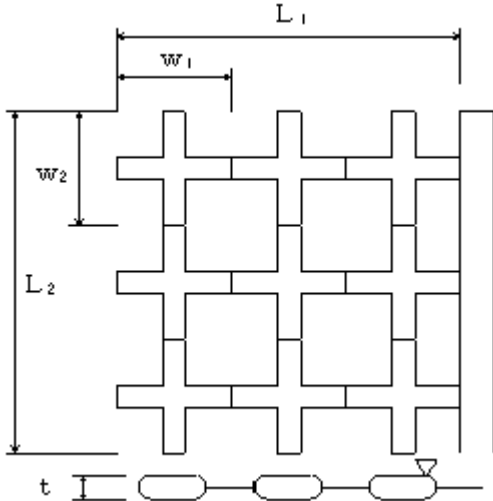
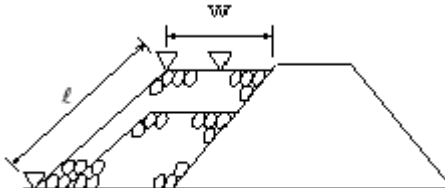
出来形管理基準及び規格値(単位:mm)

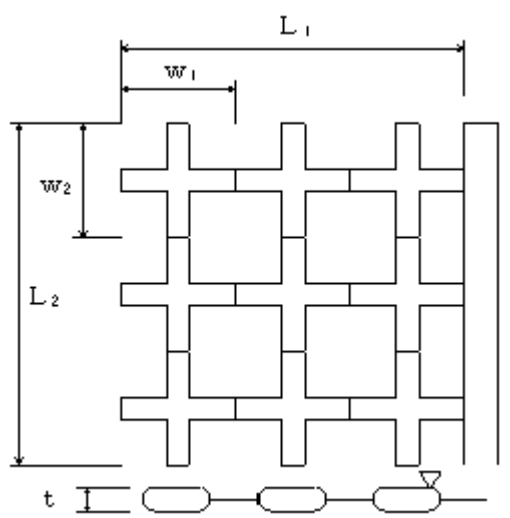
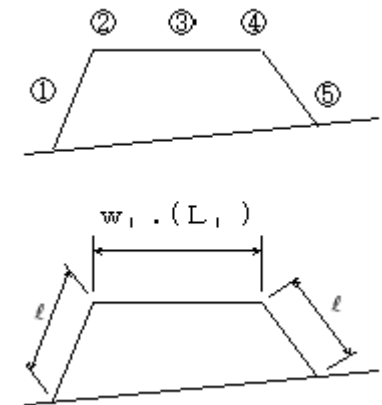
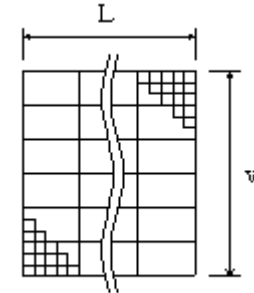
編	章	節	条	枝番	工種	測定項目		規格値	測定基準	測定箇所	摘要
3 海岸 編	2 突堤・人工岬	4 突堤本体工	7		石砕工	基準高▽		±50	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
						厚さt		-50			
						高さh<3m		-50			
						高さh≥3m		-100			
						延長L		-200	1 施工箇所毎		
3 海岸 編	2 突堤・人工岬	4 突堤本体工	8		場所打コンクリート工	基準高▽		±30	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
						幅w		-30			
						高さh		-30			
						延長L		-200			
3 海岸 編	2 突堤・人工岬	4 突堤本体工	9	1	ケ-ソン工 (ケ-ソン工製作)	バラストの 基準高	砕石、砂▽	±100	各室中央部 1 箇所		
							コンクリート▽	±50			
						壁厚t ₁		±10	底版完成時、各壁 1 箇所		
						幅w		+30, -10	各層完成時に中央部及び底版と天端は両端		
						高さh ₁		+30, -10	完成時、四隅		
						長さL		+30, -10	各層完成時に中央部及び底版と天端は両端		
						底版厚さt ₂		+30, -10	底版完成時、各室中央部 1 箇所		
						フ-チング高さh ₁		+30, -10	底版完成時、四隅		

出来形管理基準及び規格値(単位:mm)

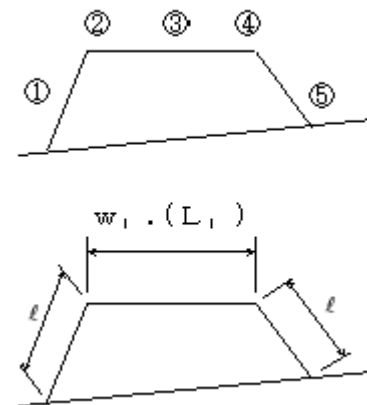
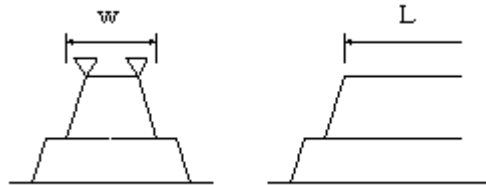
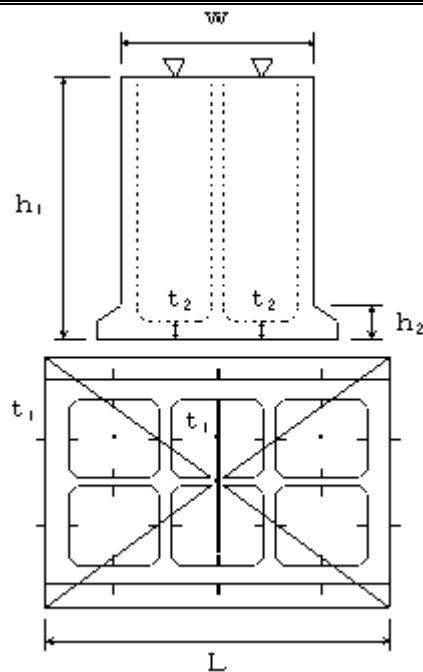
編	章	節	条	枝番	工種	測定項目		規格値	測定基準	測定箇所	摘要
3 海岸 編	2 突堤・人工 岬	4 突堤本 体工	9	2	ケ-ソン工 (ケ-ソン工据付)	法線に対する出入 1、2		ケ-ソン重量 2000t未満 ±100	据付完了後、両端 2 箇所		
								ケ-ソン重量 2000t以上 ±150			
						据付目地間隔 1'、2'		ケ-ソン重量 2000t未満 100 以下	据付完了後、天端 2 箇所		
								ケ-ソン重量 2000t以上 200 以下			
3 海岸 編	2 突堤・人工 岬	4 突堤本 体工	9	3	ケ-ソン工 (突堤上部工) 場所打コンクリ-ト 海岸コンクリ-トブロック	基準高	陸上▽	±30	1 室につき 1 箇所 (中心)		
							水中▽	±50			
						厚さt		±30			
						幅w		±30			
						長さL		±30			
3 海岸 編	2 突堤・人工 岬	4 突堤本 体工	10	1	セルラ-工 (セルラ-工製作)	壁厚t		±10	型枠取外し後全数		
						幅w		+20, -10			
						高さh		+20, -10			
						長さL		+20, -10			
3 海岸 編	2 突堤・人工 岬	4 突堤本 体工	10	2	セルラ-工 (セルラ-工据付)	法線に対する 出入 1、2		±50	据付後ブロック 1 個に 2 箇所 (各段毎)		
						隣接ブロックと の間隔 1'、2'		50 以下			

出来形管理基準及び規格値(単位:mm)

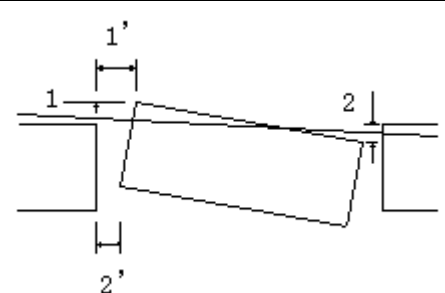
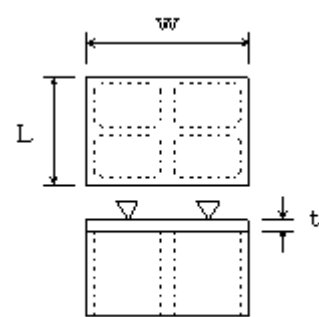
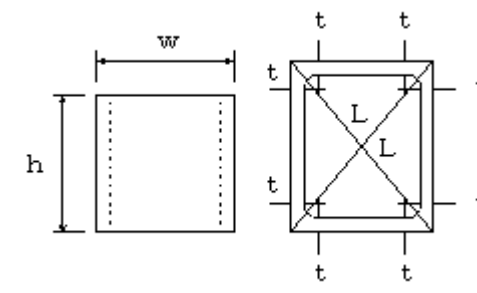
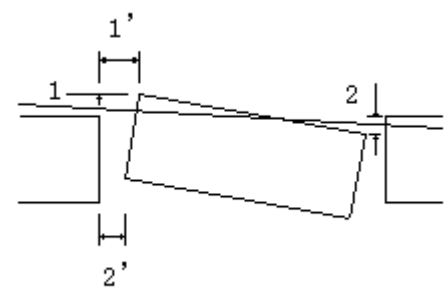
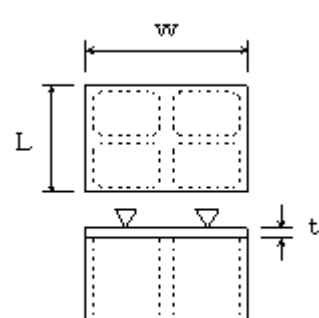
編	章	節	条	枝番	工種	測定項目		規格値	測定基準	測定箇所	摘要
3 海岸 編	2 突堤・人工岬	4 突堤本体工	10	3	セルラ-工 (突堤上部工) 場所打コンクリート 海岸コンクリートブロック	基準高	陸上▽	±30	1 室につき 1 箇所 (中心)		
							水中▽	±50			
						厚さt		±30			
						幅w		±30			
						長さL		±30			
3 海岸 編	2 突堤・人工岬	5 根固め工	3		捨石工	基準高▽			施工延長 10mにつき、1 測点当たり 5 点以上測定。		
						異形ブロック据付面 (乱積) の高さ▽		±500			
						異形ブロック据付面 (乱積) 以外の高さ▽		±300			
						法長D		-100	幅は施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所、延長はセンタ-ライン及び表裏法肩。		
						天端幅w		-100			
						天端延長L		-200			
3 海岸 編	2 突堤・人工岬	5 根固め工	4		根固めブロック工	基準高 ▽	層積	±300	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
							乱積	±t/2			
						厚さt		-20	幅、厚さは 20 個につき 1 箇所測定。		
						幅w ₁ w ₂	層積	-20			
							乱積	-t/2			
						延長L ₁ L ₂	層積	-200	1 施工箇所毎		
							乱積	-t/2			
3 海岸 編	2 突堤・人工岬	6 消波工	2		捨石工	基準高▽			施工延長 10mにつき、1 測点当たり 5 点以上測定。		
						異形ブロック据付面 (乱積) の高さ▽		±500			
						異形ブロック据付面 (乱積) 以外の高さ▽		±300			
						法長D		-100	幅は施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所、延長はセンタ-ライン及び表裏法肩。		
						天端幅w		-100			
						天端延長L		-200			

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目		規格値	測定基準	測定箇所	摘要
3 海岸 編	2 突堤・人工 岬	6 消波工	3		消波ブロック工	基準高 ▽	層積	±300	施工延長 20mにつき 1 箇所。延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。 幅、厚さは 20 個につき 1 箇所測定。		
							乱積	±t/2			
						厚さt		-20			
						幅W ₁ , W ₂		-20			
						延長L ₁ , L ₂		-200			
3 海岸 編	3 海域堤防	3 海域堤基礎工	3		捨石工	基準高▽			施工延長 10mにつき、1 測点当たり 5 点以上測定。 幅は施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所、延長はセンターライン及び表裏法肩。		
						本均し		±50			
						荒均し	異形ブロック据付面 (乱積) の高さ▽	±500			
							異形ブロック据付面 (乱積) 以外の高さ▽	±300			
						被覆均し	異形ブロック据付面 (乱積) の高さ▽	±500			
							異形ブロック据付面 (乱積) 以外の高さ▽	±300			
						法長l		-100			
						天端幅w ₁		-100			
						天端延長L ₁		-200			
3 海岸 編	3 海域堤防	3 海域堤基礎工	4		吸出し防止工	幅w		-300	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
						延長L		-500			

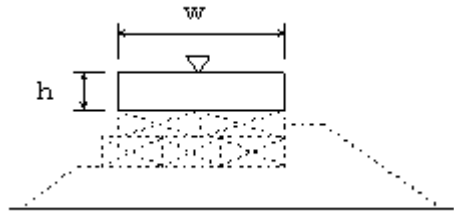
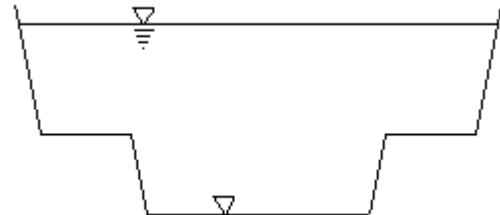
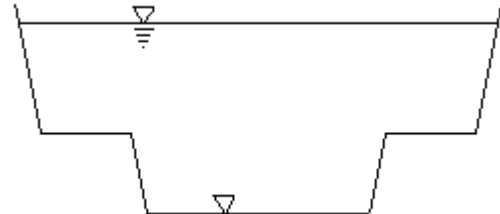
出来形管理基準及び規格値(単位:mm)

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要		
3 海岸編	3 海域堤防	4 海域堤本体工	2		捨石工	基準高▽		施工延長 10mにつき、1 測点当たり 5 点以上測定。				
						本均し	±50					
						表面均し	±100					
						荒均し	異形ブロック据付面 (乱積) の高さ▽				±500	
							異形ブロック据付面 (乱積) 以外の高さ▽	±300				
						被覆均し	異形ブロック据付面 (乱積) の高さ▽	±500				
							異形ブロック据付面 (乱積) 以外の高さ▽	±300				
						法長D	-100	幅は施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所、延長はセンタ-ライン及び表裏法肩。				
						天端幅w ₁	-100					
						天端延長L ₁	-200					
3 海岸編	3 海域堤防	4 海域堤本体工	3		海岸コンクリ-トブロック工	基準高▽	層積ブロック 規格 26t未満	±300	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。延長は、センタ-ラインで行う。			
							層積ブロック 規格 26t以上	±500				
							乱積	±ブロックの高さの 1/2				
						天端幅w	-ブロックの高さの 1/2					
						天端延長L	-ブロックの高さの 1/2					
3 海岸編	3 海域堤防	4 海域堤本体工	4	1	ケ-ソン工 (ケ-ソン工製作)	バラストの 基準高	砕石、砂▽	±100	各室中央部 1 箇所			
							コンクリ-ト▽	±50				
						壁厚t ₁	±10	底版完成時、各壁 1 箇所				
						幅w	+30, -10	各層完成時に中央部及び底版と天端は両端				
						高さh ₁	+30, -10	完成時、四隅				
						長さL	+30, -10	各層完成時に中央部及び底版と天端は両端				
						底版厚さt ₂	+30, -10	底版完成時、各室中央部 1 箇所				
						フ-チング高さh ₂	+30, -10	底版完成時、四隅				

出来形管理基準及び規格値(単位:mm)

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目		規格値	測定基準	測定箇所	摘要			
3 海岸 編	3 海域 堤防	4 海域 堤本体 工	4	2	ケ-ソン工 (ケ-ソン工据付)	法線に対する 出入 1、2		ケ-ソン重量 2000t未満 ±100	据付完了後、両端 2 箇所					
								ケ-ソン重量 2000t以上 ±150						
						据付目地間隔 1'、2'		ケ-ソン重量 2000t未満 100 以下				据付完了後、天端 2 箇所		
								ケ-ソン重量 2000t以上 200 以下						
3 海岸 編	3 海域 堤防	4 海域 堤本体 工	4	3	ケ-ソン工 (突堤上部工) 場所打コンクリート 海岸コンクリートブロック	基準高	陸上▽	±30	1 室につき 1 箇所 (中心)					
							水中▽	±50						
						厚さt		±30						
						幅w		±30						
						長さL		±30						
3 海岸 編	3 海域 堤防	4 海域 堤本体 工	5	1	セルラ-工 (セルラ-工製作)	壁厚t		±10	型枠取外し後全数					
						幅w		+20, -10						
						高さh		+20, -10						
						長さL		+20, -10						
3 海岸 編	3 海域 堤防	4 海域 堤本体 工	5	2	セルラ-工 (セルラ-工据付)	法線に対する 出入 1、2		±50	据付後ブロック 1 個に 2 箇所 (各段毎)					
						隣接ブロックとの 間隔 1'、2'		50 以下						
3 海岸 編	3 海域 堤防	4 海域 堤本体 工	5	3	セルラ-工 (突堤上部工) 場所打コンクリート 海岸コンクリートブロック	基準高	陸上▽	±30	1 室につき 1 箇所 (中心)					
							水中▽	±50						
						厚さt		±30						
						幅w		±30						
						長さL		±30						

出来形管理基準及び規格値(単位:mm)

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要		
3 海 岸 編	3 海 域 堤 防	4 海 域 堤 本 体 工	6		場所打コンクリート工	基準高▽	±30	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。				
						幅w	-30					
						高さh	-30					
						延長L	-200					
3 海 岸 編	4 浚 渫 (海)	2 浚 渫 工 (ポ ンプ 浚 渫 船)	2		浚渫船運転工	基準高▽	上限下限		延長方向は、設計図書により指定された測点毎。 横断方向は、5m毎。 また、斜面は法尻、法肩とし必要に応じ中間点も加える。 ただし、各測定値の平均値の設計基準高以下であること。			
						電気船	200ps	+200				-800
							500ps	+200				-1000
							1000ps	+200				-1200
						ディーゼル船	250ps	+200				-800
							420ps 600ps	+200				-1000
							1350ps	+200				-1200
						幅	-200					
						延長	-200					
3 海 岸 編	4 浚 渫 (海)	3 浚 渫 工 (グ ラブ 船)	2		浚渫船運転工	基準高▽	上限 +200	延長方向は、設計図書により指定された測点毎。 横断方向は、5m毎。 また、斜面は法尻、法肩とし必要に応じ中間点も加える。 ただし、各測定値の平均値の設計基準高以下であること。				
						幅	-200					
						延長	-200					